

みんなで決めよう！

作成日：2023/5/17
対象児：ふじ組 5歳児
作成者：小城亜矢子

ねらい：友達と一緒に思いを出しながら遊ぶ楽しさを味わう。



振り返り

年中の時から鬼ごっこで遊ぶのが好きで、進級しても変わらず、友達を誘い合って鬼ごっこを楽しんでいます。「鬼決めしよう」と誰かが一声かけると、鬼ごっこに参加したい子どもたちが集まり一斉に足を出し「お・に・ぎ・め・お・に・ぎ・め…」と足を指さしながら鬼決めが始まります。鬼が決まると「じゃあ何鬼にする？」「ハンター！」「変わり鬼」「じゃあ今日は人数が多いから増え鬼で」とみんなで提案したり、相談したりします。ある時年少児と一緒にしたいと入ってきました。「危ないけん無理じゃない？」という発言に、私が「みんなでできたらいいよね」と声をかけると、「年少さんには歩いてタッチにしよう」「仲間がタッチしたら復活にする？」と年少児も一緒に楽しめる鬼ごっこを模索し始めました。私もいくつか提案しようと思っていたのですが、子どもたちからどんどん優しい思いが溢れてきたのが嬉しく、一生懸命考えている姿に年長児としての頼もしさを感じられました。友達と決めていく中で、嬉しい・楽しいだけでなく、自分のしたいようにならず悔しい思いをしたり、うまくいかず悲しくなったりもあります。そういった思いを経験することで、友達の思いに気づけるようになり、より友達との関わりが深まっていくのだと思います。

今後の保育活動の中でも、友達と一緒に決めたり、同じ目標を持てたりできるように、子どもたちで進めていけるような関わりができたと思っています。（協同性、健康な心と体、言葉による伝え合い）